

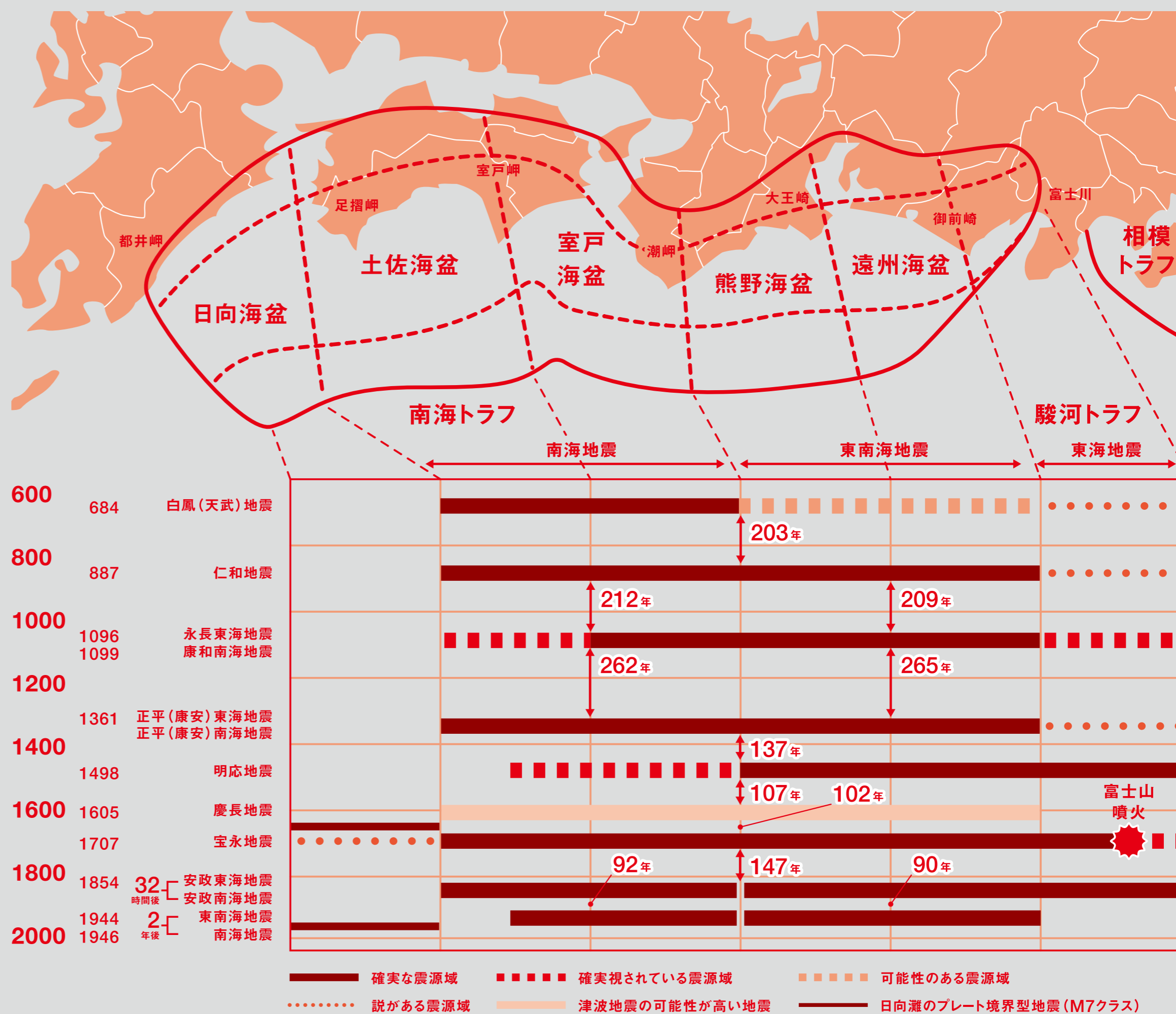
静岡県とプレート境界型地震の歴史

History of Shizuoka Prefecture and Plate Boundary Earthquakes



静岡県の周辺の駿河トラフ・南海トラフ沿いや、相模トラフ沿いで、周期的にプレート境界型地震が発生する。南海トラフ沿いでは約100~150年間隔でマグニチュード8クラスの大きな地震が発生している。同じ周期的な地震でも、南海トラフ沿いでは東西に分かれて発生し、数日~数年の間隔を空けて巨大地震が起きた事例もある。

南海トラフで過去に起きた大地震の震源域の時空間分布



「南海トラフの地震活動の長期評価(第二版)概要資料」(平成25年5月、地震調査研究推進本部事務局)をもとに作成